

# 戸田市の環境【概要版】

## ●平成29年版●

戸田市



環境経済部

戸田市の環境  
●平成29年版●

戸田市  
環境経済部

本紙は「戸田市の環境(平成29年版)」(本編)の概要版です

# 第1部

# 総説



戸田市の概要及び年表を記載しています。

## 第2部 環境基本計画及び温暖化への取組

### 市内CO<sub>2</sub>排出量（※平成26年度） （本編P.31）

市民1人当たり 温室効果ガス平成17年度比  
19%削減  
(H26,市民一人当たり換算)

目標値 温室効果ガス平成17年度比  
22%削減  
(H32,市民一人当たり換算)

※統計データの関係上、平成26年度数値となります。  
当計画値は平成28年に改訂された実行計画に基づいて  
しております。

### 省エネ・再エネ設備への補助制度 （本編P.53）

市では省エネ・再エネ設備を普及させるため、平成17年度から補助制度を実施しています。

	機器名	設置数	単価(円)	補助金額(円)	備考	概算CO <sub>2</sub> 削減量(t/年)
市民	太陽光発電	39	35,000/kW(市内)	4,931,700	164.39kW(補助分)	96.10
			30,000/kW(市外)		192.19 kW(設置分)	
	エコキュート	19	40,000	760,000		9.12
	エネファーム	53	100,000	5,300,000		79.50
	蓄電池	5	20,000/kWh	500,000		
	HEMS	8	10,000	80,000		
	合計			11,571,700		184.72
事業者	太陽光発電	4	35,000/kW(市内)	1,206,300	40.21kW(補助分)	31.61
			30,000/kW(市外)		63.21 kW(設置分)	
	エコキュート	1	100,000	100,000		0.48
	LED照明	4	設置費用の10%	308,600		
	合計			1,614,900		32.09

### とだ環境ネットワーク （本編P.28/P.29）

#### とだ環境フェア

市内環境団体による活動の成果発表やクイズラリーを行いました。  
参加団体数：20団体



#### 環境出前講座

講座数 **15講座**

講座開催実績

【平成28年度】 **4回開催 135人参加**

# 第3部 緑のまちづくりと自然再生

## 戸田ヶ原自然再生事業 (本編P.60)

湿地再生区域Fで660株のサクラソウが  
開花しました。



戸田ヶ原について多くの方に知って  
いただけるよう、イベントやパネル  
展示などのPR活動をしています。



平成28年度は戸田市役所、図書館などで実施  
しました。

## 苗木の無料配布 (本編P.57)

平成26年度より「とだグリーンウェイブ」を実施し、市民や事業者とともに市内緑化の推進に励みました。平成28年度の結果は以下のとおりです。

参加団体	参加者数	場所提供団体数	植樹本数
19団体	259名	2団体	74本



## 水と緑のネットワーク形成 (本編P.58)

### 私たちの生活を支える 生物多様性

「生物多様性」とは、地球上にさまざまな生き物が存在し、これらの生命の一つひとつに個性があり、支え合って生きていることをいいます。「生物多様性」があることで、きれいな空気や水、適度な温度や湿度、衣食住のもととなる資源など、私たちが生きていく上で欠かせない「自然の恵み」が豊み出されます。

市内においても、彰湖・遊楽グリーンパークや後谷公園など、まとまった緑がある場所では、涼しさや、鳥のさえずりに安らぎを感じたりすることができます。これも「自然の恵み」といえます。

しかし、人間活動による影響が大きな要因で、「生物多様性」は各地で危機的な状況にあります。



園中の緑も取り入れられています。



コニシツワウの成長が喜びが笑顔が広がります。

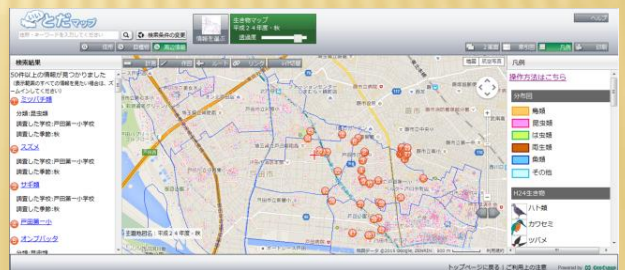
### 《水と緑のネットワーク形成プロジェクト》

市では、豊かな自然が残る彰湖・遊楽グリーンパークや公園、住宅の庭などの緑や水辺をつなげて、市内に昆虫や鳥などを呼び込もうという「水と緑のネットワーク形成プロジェクト」を進めています。水と緑のネットワーク形成を進めるには、市民、事業者、市の3者がそれぞれの役割を果たし、連携・協働していく必要があります。



## 生き物マップづくり

平成26年夏に小中学校の協力のもと行った、生き物調査の結果を基に、生き物マップを作成し、平成27年度から地図情報「いとだマップ」で公開しています。



## 第4部 環境（公害）調査と現況



戸田市の「公害」「大気汚染」「水質汚濁」「騒音・振動」「悪臭・地盤沈下」「ダイオキシン類」「放射線」の計7項目について記載しています。

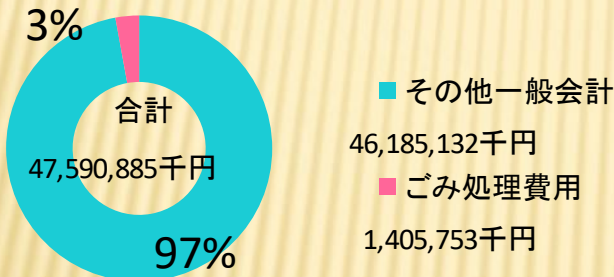
測定結果は本編（P. 63～P. 133）をご参照ください。

## 第5部 廃棄物処理の現況

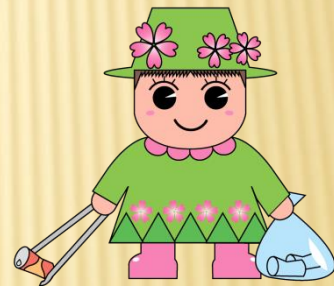
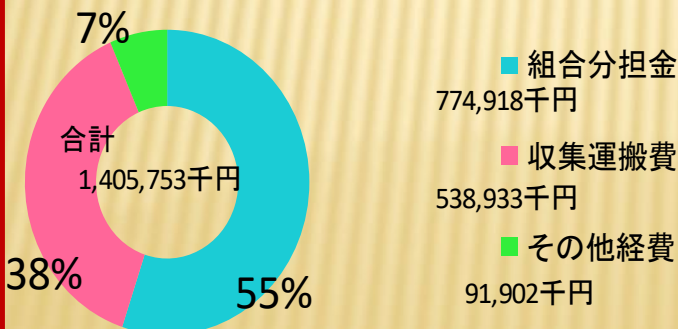
### 家庭ごみ処理の経緯と処理費用 (本編P.138)

平成28年度にごみ処理にかかった費用は下記のとおりです。

#### 平成28年度市の一般会計決算



#### 平成28年度ごみ処理費用



### 家庭ごみの排出量 (本編P.22/P.139)

1人1日当たりの家庭ごみ排出量  
実績値(平成28年度)

**613g**

目標値(平成28年度)

**683g**

(※)平成28年度の実績値で目標値を達成しているが、平成29年度以降も引き続き減量できるよう取り組んでいきます。